



2016年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社メディopalホールディングス
代表者名 代表取締役社長 渡 辺 秀 一
(コード番号 7459 東証1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション課 土 塩 守
(TEL. (03) 3517-5171)

連結子会社（株式会社PALTAC）の
第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正
並びに剰余金の配当及び配当予想（増配）の修正に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社PALTACが、第2四半期業績予想値と実績値との差異、通期業績予想の修正、剰余金の配当及び配当予想（増配）の修正を本日開示いたしましたので、お知らせいたします。

以 上



平成28年10月28日

各位

会社名 株式会社 P A L T A C
 代表者名 代表取締役社長 木村 清隆
 (コード番号:8283 東証一部)
 問合せ先 執行役員 経営企画室長 嶋田 政治
 (TEL. 06-4793-1090)

第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正 並びに剰余金の配当及び配当予想(増配)の修正に関するお知らせ

平成28年5月12日に公表いたしました、平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において平成28年5月12日に公表いたしました「平成29年3月期通期業績予想の修正」並びに「平成28年9月30日を基準日とする剰余金の配当及び期末配当予想の修正」につきまして、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正等について

- (1) 平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値の差異
 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	460,000	9,200	10,200	6,900	108.58
実績(B)	475,080	10,695	11,923	8,128	127.92
増減額(B-A)	15,080	1,495	1,723	1,228	
増減率(%)	3.3	16.3	16.9	17.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	425,492	8,431	9,403	6,223	97.93

- (2) 平成29年3月期通期個別業績予想の修正
 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	900,000	17,500	19,500	13,200	207.72
今回修正予想(B)	915,000	19,000	21,000	14,500	228.18
増減額(B-A)	15,000	1,500	1,500	1,300	
増減率(%)	1.7	8.6	7.7	9.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	860,350	16,101	18,556	11,929	187.73

(差異及び修正の理由)

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、季節商材の販売が好調に推移したこと並びに小売業・メーカーとの取引深耕及び社内の業務改善への取組みなどにより、前回予想を上回る結果となりました。各段階利益につきましても、従来から取組んでいる商品の発注・入荷から小売業への出荷・納品に至る各工程の見直しによる生産性向上により増収増益での着地となりました。

また、通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の実績を加味し、予想を修正するものであります。

2. 剰余金の配当及び配当予想の修正について

(1) 配当の内容 (第2四半期末)

	決定額	直近の配当予想 (平成28年5月12日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基準日	平成28年9月30日	同左	平成27年9月30日
1株当たり配当金	28円00銭	27円00銭	24円00銭
配当金総額	1,779百万円	—	1,525百万円
効力発生日	平成28年12月2日	—	平成27年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	27円00銭	27円00銭	54円00銭
今回修正予想		28円00銭	56円00銭
当期実績 (平成29年3月期)	28円00銭		
前期実績 (平成28年3月期)	24円00銭	26円00銭	50円00銭

(修正の理由)

平成29年3月期第2四半期につきましては、業績予想の修正等に記載のとおり売上高及び各段階利益ともに前回予想を上回り増収増益となりました。当社の利益配分に関する基本方針に基づき、1株当たり中間配当金を前回予想に比べて1円増配し28円といたしました。また、期末配当金の予想につきましても、1株当たり1円増配し28円といたしました。

これらの結果、1株当たり年間配当金は、前回予想に比べ2円、前期に比べ6円の増配となる見込みです。

※上記の業績予想及び配当予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績等は様々な要因により、これらの予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以上